

令和5年度 第54回

弘前市小・中学生読書感想文コンクール応募要項

一、趣 旨 本市における読書普及活動の一環として、市内の小・中学校を対象に行うもので、読書に対する関心を高めるとともに、鑑賞力と作文力向上のための一助とします。

二、主 催 弘前市教育委員会 主管 弘前市立弘前図書館（指定管理者）株式会社東奥日報社／東奥日報文化財団／株式会社陸奥新報社／アップルウェーブ株式会社／弘前ベンチクラブ（順不同）

三、後 援 弘前市教育委員会 弘前市立弘前図書館（指定管理者）株式会社東奥日報社／東奥日報文化財団／株式会社陸奥新報社／アップルウェーブ株式会社／弘前ベンチクラブ（順不同）

四、応募要項 (1) 対象者 弘前市内の小中学校3年生以上の児童及び中学校生徒とします。対象作品 感想文の対象とする作品は、文学作品と限らず書籍として発行されているもの。ただし、教科書等に掲載されている作品と漫画、コミック、写真集、画集、図鑑、地図等は対象外とします。

(2) 応募方法 応募原稿は、各校でとりまとめたうえ出品するものとします。弘前市立弘前図書館 弘前市大字下白銀町2番地1 電話321-8356

(3) 応募先 弘前市立弘前図書館 弘前市大字下白銀町2番地1 電話321-8356

(4) 締め切り 令和5年9月8日（金）

(5) 応募原稿 (1) 用 紙 B4判400字詰め縦書き原稿用紙とします。 (2) 筆記用具 原則として鉛筆（BまたはHB）・ボールペン（黒）とします。 (3) 枚 数 小学校……………原稿用紙2〜3枚以内 (ただし640字以上) 中学校……………原稿用紙4〜5枚以内 (ただし1300字以上とする)

(4) 題名等 応募原稿の頭書には、感想文の「題名」と、学校の「学年・氏名」だけを記載し、他事は記載しないこととします。以上は、3行以内に取り、4行目から本文に入るものとします。

(5) 使用漢字 ①小学校は学年の教育課程に応じたものを用い、学年を超える漢字はかりがなを付けてください。また、人名や地名を除き常用漢字表以外の漢字を使用しないでください。②中学校は常用漢字表以外の漢字はかりがなを付けてください。③対象作品の引用は、カッコ書きでそのまま原稿に記入してください。

④入選作品集「文集はと笛2023」の刊行においては、読みやすいようにするため、使用漢字を改変させていただきます。ご了承ください。

(6) 応募 票 応募原稿には次の事項を記載した応募票を貼付してください。①感想文の題名 ②所属学校名 ③学年 ④氏名 ⑤感想文の対象となった作品に関する書誌的な事項

(7) その他 応募原稿は本人の手書きとし、他のコンクールと重複して応募していないものとします。

※以上の事項を満たしていない作品や、盗作・不適切な引用等があった場合は審査から除外することもあります。

六、審 査 応募した作品は、次の7部門に区分し、各部門ごとに第一席、第二席、第三席を各一編 佳作及び努力賞を各数編決定します。小学校…三学年の部、四学年の部、五学年の部、六学年の部 中学校…一学年の部、二学年の部、三学年の部

七、審査委員（順不同・敬称略） 榊引 洋一 弘前市立郷土文学館 企画研究専門員 佐藤 信孝 弘前市国語教育研究会（高杉小）

地主 尚子 弘前市国語教育研究会（福村小） 三浦 隆史 弘前地区小学校学校図書館教育研究会（船沢小）

築館 潤子 弘前地区小学校学校図書館教育研究会（石川小） 鈴木 敏浩 弘前地区中学校教育研究会国語部会（五中）

奈良 篤志 弘前地区中学校教育研究会国語部会（四中） 佐藤 史子 弘前地区中学校教育研究会国語部会（東中）

八、入選発表 入選発表は、各学校へ通知するほか、東奥日報及び陸奥新報紙上、弘前市ホームページで発表します。また、11月25日（土）に弘前市立弘前図書館において表彰式を開催し、入選者に賞状及び商品を贈ります。

九、入選作品集「文集はと笛2023」 (1) 第一席・第二席・第三席及び佳作に入選した作品は、「文集はと笛2023」に収録し、小・中学校、県内公立図書館などに配布します。

(2) 「文集はと笛2023」に収録した作品は、弘前市ホームページにも掲載し、利用者に広くご覧いただくこととします。

(3) 「文集はと笛2023」に収録した作品の著作権は主催者に帰属します。ただし、本人及び在籍校の利用は妨げません。

十、その他 (1) 応募原稿は「文集はと笛2023」の配布と同時に返却いたします。 (2) お問い合わせ先 弘前市立弘前図書館 電話321-3794